

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1943
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.37, No.9 (1943. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19430901-0107

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

のだらうと思ふ(註)。むしろ私は後藤氏の厚生法概念の定立に對しては、なほそこに分配的正義といふやうな過去の社會政策的理念が一部に残存してゐる點で、充分同意し兼ねるものではある。しかしここではそれは姑く別として、この厚生法概念に對する本著者の批評的見解でも聞くことが出来たならば、私のやうなものにとつては、更に大いに益するところがあつたと考へる。また後藤氏の厚生法の問題は姑らく措くとしても、右に指摘したやうな著者の立場は、今日及び今後の労働法の發展を日本的なものとして更に大いに支持して行くには、些かもの足りないものであるといつていいであらう。

(註) 後藤清著 統制經濟と厚生法

同氏著 厚生法

なほ後藤清氏の厚生法に對する私の見解に就いては、『産報』(本年五月號)中の新刊紹介欄を参照せられたい。

單にそれ許りではなく、現に今日の決戦非常時の下に於いて、一方では社會政策的立法が新たに取り擧げられるのに——例へば、労働者年金保險法の如き——他方ではとかく社會政策的立法が後退さへせしめられつつある。そしてそれはいふまでもなく、從來の所謂社會政策的理念が、戰爭經濟の下で必然的に後退せしめられつつあることを意味するものに外ならない。しかし今日の戰爭が長期戦である。面を考慮すれば、われわれはここで社會政策的の積極的な生産的な意義を統一的に認め、これを正しく検討して行くことが是非必要でもある。この意味でも、著者が徒らに社會的統制法としての寧ろ形式的な社會法概念を脱することなく、しかも社會政策の意義を過去に及んでも充分検討することなく、過去の社會政策的社會法を謂はゞ安易に國民福祉の概念にかかわらしめて居られることは、到底われわれの是認し得ないところである。

前 號

(第三十七卷) 八月號

目 次

戦力政策の進展……………加田 哲二

農工調整問題の展望……………奥井復太郎

古版經濟書解題……………高橋誠一郎
一千八百二十三年トマス・ロバート・マルサス
著「價值の尺度」

鳥恭彦著「財政政策論」……………永田 清

帝國農會編
昭和十六年度「農作業慣行調査」……………小池 基之

購 一 部 金五拾錢 郵税金貳錢
讀 半ヶ年分 金貳圓九拾錢 郵税金拾貳錢
料 一ヶ年分 金五圓四拾錢 郵税金貳拾四錢

編輯及び事務に關する一切の用件は發行所へ
營業に關する用件は發賣所へ
原稿締切期日は發行前月十日

昭和十八年八月二十五日印刷
昭和十八年九月一日發行 每月一回一日發行

三田學會雜誌 第三十七卷第九號

發行所 東京都芝區三田慶應義塾内
發行所 三田 監 保
印刷所 東京都赤坂區新町五ノ四二
金子 鐵 五 郎
印刷所 東京都赤坂區新町五ノ四二
金子 活 坂 所

發行所 東京都芝區三田慶應義塾内
理 財 學 會
配給元 日本出版配給株式會社
東京都神田區淡路町二ノ九

購讀申込は慶應出版社へ(東京市芝區三田二ノ一)